

公益社団法人神奈川県病院薬剤師会 2024 年度事業概要報告

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

2025 年 6 月 14 日

関係各位

〒235-0007 横浜市磯子区西町 14-11
神奈川県総合薬事保健センター
会長 山田 裕之

次の通り、当法人の 2024 年度において実施した事業について報告します。

1. 事業活動の基本方針

2024 年度においては、一般市民に良質な医療と健康的な生活を確保するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業としての公益事業（公 I：1～5）、及び、薬剤部門業務支援に関する事業（その他 1）と名簿発行に関する事業（その他 2）としての収益事業等を実施した。

2. 事業内容

I. 公益目的事業（公 I）

一般市民に良質な医療と健康的な生活を提供するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業

公 I - 1 薬事・公衆衛生に関する正しい知識の普及・啓発を行う事業

<定款上の根拠 第 2 章、第 4 条 3)、6)、8)>

市民講座や相談会、体験学習会の開催及び協力、薬事関連資料の作成・配布等（ホームページを含む閲覧資料）により、一般市民に対して正しい薬事・公衆衛生に関する知識の普及を目的としている。同時に薬剤師職能に対する広報を行い、一般市民が気軽に相談できる環境を整える事を目的としている。

1. 市民公開講座・体験学習会およびくすり相談に関すること

【目的】一般市民を対象とした医薬品に関わる講演会を開催（関連団体と共催）する。また、「くすり相談」を実施し、一般市民への医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発活動を行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与すると共に、展示物・配布物等を通して薬剤師の職能について一般市民への理解を深める。

1-1. 「くすり市民講座」の開催

第 1 回

開催日 2024 年 12 月 1 日

開催場所 戸塚区総合庁舎 多目的スペース

内容 「一般用医薬品と健康食品・サプリメントの安全性について」

大和市立病院 大塚 理菜 先生

「肺がん早期発見のコツとその治療について」

湘南鎌倉総合病院 呼吸器外科 主任部長 深井 隆太 先生

参加者数 21 名（一般市民 7 名、その他 14 名）

実施形式 座学

担当委員会 GTA 委員会

第2回

開催日	2025年2月23日
開催場所	ビジョンセンター横濱みなとみらい
内容	「痛みの経験について」 NPO 法人肺がん患者の会ワンステップ 理事長 長谷川 一男 氏 「鎮痛剤（医療用麻薬を含む）について知っておいて欲しいこと」 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 薬剤科 佐伯 朋哉 先生 「私は〇〇で困っています」～みんなで共有、からだの困りごと 済生会横浜市南部病院 緩和医療科 主任部長 土井 千春 先生
参加者数	31名（一般市民18名、その他13名） お薬相談1件
実施形式	座学
担当委員会	GTA 委員会

1-2. 一般市民を対象とした病院体験学習の開催

開催	中止
担当委員会	GTA 委員会

1-3. 「かながわ薬剤師学術大会」における「県民公開講座」の開催

開催	2024年度は中止
担当委員会	学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-4. 「かながわ薬剤師学術大会」における「市民相談」の開催

開催	2024年度は中止
担当委員会	学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-5. 「くすりと健康すこやかフェア：横浜」の開催

開催日	2024年10月17日
開催場所	横浜駅東口新都市プラザ（そごう正面入口前広場）
内容	パネル・パンフレット設置
参加者数	一般市民 約1,000名
担当委員会	GTA 委員会

1-6. 市町村及び関連団体依頼の「講演会」への協力・「くすり相談」等の実施

開催日	2024年10月17日
開催場所	横浜駅東口新都市プラザ（そごう正面入口前広場）
内容	お薬相談
参加者数	一般市民60名
担当委員会	GTA 委員会（くすりと健康すこやかフェア：横浜）

1-7. 病院薬剤師の職能に対する広報（展示パネルの整備・貸出）

開催日	2024年10月17日
開催場所	横浜駅東口新都市プラザ（そごう正面入口前広場）
内容	病院薬剤師の業務内容、薬の適正な使用方法等の業務パネル貸出
担当委員会	GTA 委員会

事業の財源：参加費および相談料は無料とし、費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

2. 県民向け情報提供に関すること

【目的】「患者・一般市民からの医薬品に関わる質問に積極的に答えよう」という活動のもと、医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発を目的として、小冊子「あなたのくすりと健康」（視覚障がい者のための音声コード印刷版）を発行するなどの情報提供を行う。

2-1. 小冊子「あなたのくすりと健康」（音声コード印刷版）の発行

発行時期 2024年6月、9月、12月、2025年3月
配布場所 一般市民、会員施設、市町村公共施設、視覚障がい者の団体に配布
対象・部数 一般市民、部数 10,000部
担当委員会 GTA委員会

2-2. 神奈川県病院薬剤師会ホームページによる医薬品情報の普及・啓発

実施場所 当会ホームページ上
対象 一般市民
担当委員会 GTA委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

3. 公衆衛生に関する普及・啓発

【目的】各医療機関で実施される看護週間の催し、献血事業・禁煙支援などの公衆衛生事業に積極的に協力するよう、広く医療従事者に呼びかけを行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与する。また、麻薬・覚せい剤・大麻の不正使用をなくすために、一般市民への呼びかけを行う。

3-1. 看護週間への協力

開催日 2024年12月4日
開催場所 神奈川県総合医療会館
参加者 お薬相談6名
担当委員会 GTA委員会

3-2. 禁煙支援に関すること

開催時期 通年
実施場所 当会ホームページ上
内容 日本病院薬剤師会「禁煙推進宣言」および神奈川県が推進している卒煙（禁煙）サポート事業に基づき、禁煙支援に関する情報を提供
参加者 一般市民
担当委員会 GTA委員会

3-3. 「かながわ薬剤師学術大会」における献血者配備等による献血事業への協力

開催 2024年度は中止
紙面協力 小冊子「あなたのくすりと健康」113～116号
献血案内掲載（日本赤十字社画像提供）
発行部数 10,000部
担当委員会 GTA委員会

3-4. 不正麻薬・覚せい剤・大麻撲滅運動の推進

開催時期	通年
内容	神奈川県薬物乱用防止対策における不正大麻・けし撲滅運動に基づき、大麻・けし等に関する情報を提供
実施場所	小冊子への情報掲載、当会ホームページ上 ※小冊子「あなたのくすりと健康」113号表紙 厚生労働省 監視指導・麻薬対策課画像提供の不正大麻・けし画像を使用し、「不正大麻・けし撲滅運動」の記事を掲載
参加者	一般市民
担当委員会	GTA委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

公 I - 2 高度で安心安全な医療を患者が受けられるようにする為の事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)>

神奈川県内の医療現場では、地域性や医療機能が異なると、一般市民が安心安全な薬物療法、良質な薬物療法、高度な薬物療法を受けられない現状がある。患者が神奈川県内どこの病院・地域でも同じレベルの薬物療法を受けられるようにするためには、薬物療法の質の向上やそれに係る地域および施設間格差の是正、薬剤師による薬剤の適正使用への関与が必要である

それを達成するためには、薬剤師の研修を通して薬剤師の能力（高度な薬物療法を評価できる能力、副作用を早期発見する能力、疾患別専門薬物療法を評価する能力、患者への説明能力、処方チェック能力、チーム医療実践能力など）を向上させることが必要であり、そのための研修会、体験型（実習型）研修会等を企画・開催する。

1. 高度で安心安全な薬物療法を受けられるようにする為の事業

【目的】薬物療法を受ける中で有害事象が起こることがある。それらを早期発見及び重篤化回避するために、高度な知識を持った臨床薬剤師の育成を行う。

1-1. 薬剤に関するリスクマネジメント研修会の開催

開催日 2025年3月6日

開催場所 web開催

内容 I. 2023年度プレアボイド報告優秀事例受賞者講演

神奈川県病院薬剤師会

①重篤化回避

「オランザピン継続服用中に発症した麻痺性イレウスの重篤化の回避」

医療法人横浜博萌会 西横浜国際総合病院 鷗崎 道則 先生

②副作用未然回避

「ナノリポソーム型イリノテカン投与時の抗コリン薬による眼圧上昇を防いだ事例」

横浜市立大学附属病院 小森 智也 先生

③薬物治療効果の向上

「透析患者におけるリネズリド投与へ PK/PD に基づき薬剤師が介入した一例

～患者貢献ができる pharmacist-scientist を目指して～」

横浜市立大学附属病院 坂本 靖宜 先生

神奈川県薬剤師会

①「既往に基づく咳嗽の鑑別から副作用の重症化を防いだ一例」

二子薬局都筑店 渡辺 美穂 先生

②「HbA1c 上昇による白内障手術困難事例における在宅訪問管理指導による入院回避」

すずらん薬局 佐藤 暢宏 先生

③「高度腎機能障害に対する処方内容の再評価」

薬局下曾我くすりばこ 國井 久加 先生

II. 2024年度プレアボイド報告優秀賞受賞者並びに県病薬最多報告施設発表

○神奈川県病院薬剤師会（総件数 263 件）

最多報告施設 横浜新緑総合病院

優秀症例：様式 1 横浜市立大学附属病院 小山 実央 先生

様式 2 川崎幸病院 白田 昌弘 先生

様式 3 川崎幸病院 大森 俊和 先生

○神奈川県薬剤師会

湘南あおぞら薬局藤沢店 成井 繁 先生

十二所薬局 小川 亮子 先生

参加者数 150名（神奈川県病院薬剤師会会員：73名、神奈川県薬剤師会会員：77名）

実施形式 座学

参加費 神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：無料、

非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、
上記以外 1,000 円

担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-2. プレアボイド報告強化月間の実施

実施期間 2024 年 11 月 1 日から 11 月 30 日
報告数 報告件数：263 件、施設数：18 施設
最多報告施設 横浜新緑総合病院
優秀症例：様式 1 横浜市立大学附属病院 小山 実央 先生
様式 2 川崎幸病院 白田 昌弘 先生
様式 3 川崎幸病院 大森 俊和 先生
実施形式 ポスター配布によるインフォメーション
担当委員会 業務検討委員会
その他 薬剤に関するリスクマネジメント研修会にて優秀事例と最多報告施設を表彰

1-3. プレアボイド報告事例集の作成

内容 2024 年度は配布のみで作成は行わなかった
配布対象 病院に勤務する薬剤師、国立国会図書館、薬科大学（関東）など
費用 希望施設に無料配布（既刊事例集は在庫限り）
担当委員会 業務検討委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

※プレアボイド：

薬剤師が薬物療法に直接関与し、薬学的患者ケアを実践して患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を集積及び解析し、考察を加えることによって、薬剤師の資質向上を図る。

2. 複雑化・高度化した医療に対応するための事業

【目的】 疾病構造の急激な変化、医療・薬物療法の複雑化・高度化した現状において、地域および施設間格差があり、一般市民が標準的な医療を受けることができていない現状がある。そのような状況を是正するためには、どこの病院においても幅広い知識と高い専門性をもった薬剤師を育成する必要があり、そのための事業を行う。

2-1. がん薬物療法専門薬剤師セミナーの開催

第 1 回

開催日 2024 年 5 月 15 日
開催場所 web 開催
内容 講演 1「論文をナナメから愉しむために必須の知識！～アウトカムとエンドポイント～」
東京薬科大学 医療実務薬学教室 教授 川口 崇 先生
講演 2「悪性リンパ腫治療 Up To Date」
神奈川県立病院機構神奈川県立がんセンター血液・腫瘍内科 医長 高橋 寛行 先生
参加者数 69 名（県病薬会員 64 名、日病薬会員 5 名、その他非会員 0 名）
実習形式 座学

第 2 回

開催日 2024 年 9 月 4 日

開催場所 web 開催
 内容 講演 1「予防的制吐療法の基礎と実践 ～臨床現場からの経験を含めて～」
 北里大学病院 薬剤部 係長 稲野 寛 先生
 講演 2「薬剤師に知って欲しい胃がん薬物療法の基本と最新動向」
 神奈川県立がんセンター消化器内科 医長 古田 光寛 先生
 参加者数 84 名（県病薬会員 79 名、日病薬会員 5 名、その他非会員 0 名）
 実習形式 座学

第 3 回

開催日 2024 年 12 月 11 日
 開催場所 web 開催
 内容 講演 1「がん薬物療法における高齢者機能評価の位置づけと利用方法」
 昭和大学薬学部 病院薬剤学講座（昭和大学藤が丘病院） 市村 丈典 先生
 講演 2「乳がんの薬物療法の基本」
 聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科 助教 黒田 貴子 先生
 参加者数 62 名（県病薬会員 60 名、日病薬会員 2 名、その他非会員 0 名）
 実習形式 座学

（各回共通）

参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円
 担当委員会 専門・認定支援委員会（がん領域）

2-2. がん薬物療法専門薬剤師ワークショップの開催

第 1 回

開催日 2024 年 6 月 15 日
 開催場所 web 開催
 内容 症例ディスカッション・ワークショップ 『悪性リンパ腫』
 症例解説 横須賀共済病院 薬剤部 金子 憲太郎 先生
 参加者数 30 名（県病薬会員 28 名、日病薬会員 0 名、その他非会員 2 名）
 実習形式 SGD

第 2 回

開催日 2024 年 10 月 5 日
 開催場所 web 開催
 内容 症例ディスカッション・ワークショップ 『胃がん』
 症例解説 小田原市立病院 薬剤部 村山 晴夫 先生
 参加者数 28 名（県病薬会員 28 名、日病薬会員 0 名、その他非会員 0 名）
 実習形式 SGD

第 3 回

開催日 2025 年 1 月 18 日
 開催場所 web 開催
 内容 症例ディスカッション・ワークショップ 『乳がん』
 症例解説 横浜南共済病院 薬剤部 橋口 浩司 先生
 参加者数 31 名（県病薬会員 30 名、日病薬会員 0 名、その他非会員 1 名）
 実習形式 SGD

（各回共通）

参加費 会員：3,000 円／3 回

非会員：日本病院薬剤師会会員 4,500 円／3 回、左記以外 6,000 円／3 回
担当委員会 専門・認定支援委員会（がん領域）

2-3. 感染制御認定薬剤師セミナーの開催

第 1 回

開催日 2024 年 8 月 9 日
開催場所 総合薬事保健センターおよび web 開催
内容 特別講演 呼吸器感染症『コロナの先の肺炎診療～何が変わって何に向かっていくか～』
板橋中央総合病院 呼吸器内科 根井 貴仁 先生
参加者数 80 名（県病薬会員 64 名、日病薬会員 16 名、その他非会員 0 名）
実習形式 座学

第 2 回

開催日 2024 年 11 月 27 日
開催場所 web 開催
内容 特別講演 『抗菌薬適正使用で薬剤師が知っておきたい抗菌薬以外の知識』
佐賀大学医学部附属病院 感染制御部 浦上 宗治 先生
参加者数 122 名（県病薬会員 69 名、日病薬会員 50 名、その他非会員 3 名）
実習形式 座学

（各回共通）

参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円
担当委員会 専門・認定支援委員会（感染領域）

2-4. 感染制御認定薬剤師ワークショップの開催

第 1 回

開催日 2024 年 6 月 8 日
開催場所 川崎市生涯学習プラザ 401 大会議室
内容 これって尿路感染症！？薬剤師に必要な尿路感染症の基礎知識
基礎レクチャー『尿路感染症の基礎知識』
北里大学病院 医療安全推進室 富澤 淳 先生
症例ディスカッション・ワークショップ①
『高齢者の尿路感染症マネジメント～尿路感染症の複雑さを学ぶ～』
症例提示・解説：北里大学病院 医療安全推進室 富澤 淳 先生
症例ディスカッション・ワークショップ②
『血尿と発熱を主訴に救急搬送された症例から考える 男性の尿路感染症・性器感染症』
症例提示・解説：聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部 大久保 綾香 先生
参加者数 19 名（県病薬会員 19 名、日病薬会員 0 名、その他非会員 0 名）
実習形式 SGD

第 2 回

開催日 2024 年 9 月 21 日
開催場所 川崎市生涯学習プラザ 301 会議室
内容 呼吸器感染症 ～症例から学ぶ呼吸器感染症治療のエッセンス～
症例ディスカッション・ワークショップ①
『繰り返す院内肺炎症例への介入』
症例提示・解説：湘南東部総合病院 薬剤科 齊田 峻 先生
症例ディスカッション・ワークショップ②

『重症市中肺炎症例への介入』

症例提示・解説：東京薬科大学 薬学実務実習教育センター 原 直己 先生

参加者数 22名（県病薬会員19名、日病薬会員3名、その他非会員0名）
 実習形式 SGD

第3回

開催日 2025年2月22日
 開催場所 川崎市生涯学習プラザ 301 会議室
 内容 血流感染症

症例ディスカッション・ワークショップ①

『血培陽性！その後どうする？抗菌薬管理の神髄～ディープでスローなバンドル管理

①』

症例提示・解説：聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
 薬剤部/感染制御室 中菌 健一 先生

症例ディスカッション・ワークショップ②

『血培陽性！その後どうする？抗菌薬管理の神髄～ディープでスローなバンドル管理

②』

症例提示・解説：横浜総合病院 薬剤部 高田 啓介 先生

参加者数 21名（県病薬会員20名、日病薬会員1名、その他非会員0名）
 実習形式 SGD

(各回共通)

参加費 会員：1,000円
 非会員：日本病院薬剤師会会員1,500円、左記以外2,000円

担当委員会 専門・認定支援委員会（感染領域）

2-5. 精神科薬物療法認定薬剤師講習会の開催

第1回

開催日 2024年7月25日
 開催場所 web開催
 内容 基調講演「口腔から考える遅発性ジスキネジア」

鶴見大学歯学部口腔内科学講座

医療法人誠心会神奈川病院・あさひの丘病院 上野 繭美 先生

特別講演「LAIを見据えた統合失調症治療戦略～LAI紹介方法を交えて～」

昭和大学横浜市北部病院 メンタルケアセンター 准教授 山田 浩樹 先生

参加者数 41名（県病薬会員38名、日病薬会員3名、その他非会員0名）
 実習形式 座学

第2回

開催日 2024年11月21日
 開催場所 web開催
 内容 基調講演「地域における市販薬乱用の現状と薬剤師によるさりげない”おせっかい”」

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
 薬物依存研究部 心理社会研究室 室長 嶋根 卓也 先生

特別講演「最近の薬物乱用・依存の動向」

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
 薬物依存研究部 部長/病院 薬物依存症センター センター長 松本 俊彦 先生

参加者数 39名（県病薬会員28名、日病薬会員6名、その他非会員5名）
 実習形式 座学

(各回共通)

参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円

担当委員会 専門・認定支援委員会（精神領域）

2-6. 専門性向上のための研修会の開催

第 1 回 漢方 EBM 研究会

開催日 2024 年 11 月 7 日

開催場所 AP 横浜および web によるハイブリッド開催

内容 「西洋薬・漢方薬による不眠症治療～高齢者の不安状態を鑑みて～」

社会医療法人文珠会 亀田北病院 院長 宮澤 仁朗 先生

参加者数 54 名（県病薬会員 12 名、日病薬会員 1 名、その他非会員 41 名）

参加費 会員：無料、非会員で日病薬病院薬学認定薬剤師認定シールを希望する者：500 円

実施形式 座学

担当委員会 業務検討委員会（漢方 EBM 研究会と共催）

第 2～6 回 糖尿病療養指導実践セミナー

第 2 回

開催日 2024 年 6 月 1 日

開催場所 web 開催

内容 講演 1 「糖尿病と喫煙 A to Z ～新型タバコから禁煙支援方法まで～」

ガーデン薬局 相澤 政明 先生

講演 2 「薬剤師視点で考える糖尿病とがん ～薬剤選択のポイント～」

北里大学病院 稲野 寛 先生

講演 3 「最新エビデンスから考える糖尿病性腎症の治療戦略」

日本大学医学部 腎臓高血圧内分泌内科 主任教授 阿部 雅紀 先生

講演 4 「Metformin と Imeglimin」

神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・総合内科学分野

診療科長 医学教育学分野 特命教授 坂口 一彦 先生

参加者数 88 名（県病薬会員 43 名、日病薬会員 17 名、その他非会員 28 名）

実施形式 座学

第 3 回

開催日 2024 年 7 月 6 日

開催場所 web 開催

内容 すぐ役立つシリーズ「周術期の薬学的管理 ～糖尿病患者 Version～」

広島大学病院 柴田 ゆうか 先生

特別講演「持続グルコース測定（CGM） Update 2024」

北里大学看護学部基礎看護学 教授

北里大学病院 糖尿病・内分泌代謝内科 林 哲範 先生

症例検討ワークショップ「CGM データを読み解くためのトレーニング！

～症例で考えてみよう～」

－ Zoom を利用したグループワーク（初級者向）－

参加者数 32 名（県病薬会員 18 名、日病薬会員 9 名、その他非会員 5 名）

実施形式 座学・SGD

第 4 回

開催日 2024 年 10 月 26 日

開催場所 web 開催

内容 すぐ役立つシリーズ「糖尿病を持つ方の日常に寄り添う介入

～情報収集と多職種連携の大切さ～

牧野リハビリテーション病院 吾妻 隼人 先生

特別講演「合併症進展抑制を考慮した糖尿病治療を再考する

～RAS 阻害薬からミネラルコルチコイド受容体拮抗薬までスッキリ整理

～」

東海大学医学部 内科学系 腎内分泌代謝内科学 准教授 豊田 雅夫 先生

症例検討ワークショップ

「あなたなら、どちらを選ぶ？薬剤選定理由を患者病態から考察する

～症例で考えてみよう～」（初/中級者

向)

参加者数 40名（県病薬会員12名、日病薬会員9名、その他非会員19名）

実施形式 座学・SGD

第5回

開催日 2024年12月1日

開催場所 web開催

内容 講演1「いま知っておくべき1型糖尿病のtopics」

北里大学看護学部基礎看護学 教授

北里大学病院 糖尿病・内分泌代謝内科 林 哲範 先生

講演2「糖尿病専門医がない施設での糖尿病療養支援」

よこすか浦賀病院 薬剤科 石井 由紀子 先生

講演3「糖尿病の合併症としてのDKD、併存症としての認知症」

相模原赤十字病院 内科部長 伊藤 俊 先生

講演4「糖尿病——視点を変えれば世界が変わる！」

東京医科大学茨城医療センター 薬剤部長 松本 晃一 先生

参加者数 75名（県病薬会員34名、日病薬会員14名、その他非会員27名）

実施形式 座学

第6回

開催日 2025年1月11日

開催場所 web開催

内容 すぐ役立つシリーズ「CGM（Continuous Glucose Monitoring）を中心とした

1型糖尿病を持つ方への薬物療法支援」

HEC サイエンスクリニック 薬局 平山 大徹 先生

特別講演「糖尿病を持つ『人』の変化と成長を支える動機づけ面接」

野村総合研究所 統括産業医

東京都済生会中央病院 糖尿病・内分泌内科 村田 千里 先生

症例検討ワークショップ「糖尿病を持つ人に明日から使える動機づけ面接定番のセリ

フ」

－ Zoom を利用したグループワーク（初級者向）－

参加者数 37名（県病薬会員16名、日病薬会員8名、その他非会員13名）

実施形式 座学・SGD

（第2～6回共通）

参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円

担当委員会 教育研修委員会

第7回

第17回 神奈川病院薬剤師感染症フォーラム

開催日 2025年2月17日
開催場所 web開催
内容 MRSA感染症のエビデンスとプラクティス・ガイドライン Update を踏まえた考え(1)
 講演1 AST・ICT活動紹介
 大和市立病院 薬剤課 山村 翔 先生
 特別講演 整形外科領域におけるMRSA感染症管理のエビデンスとプラクティス
 北里大学医学部 医学教育研究開発センター 医療安全・管理学研究部門 教授
 北里大学病院医療安全推進室 室長 内山 勝文 先生
参加者数 73名(県病薬会員49名、日病薬会員16名、その他非会員8名)
実施形式 座学

第8回

第18回 神奈川病院薬剤師感染症フォーラム

開催日 2025年3月17日
開催場所 web開催
内容 MRSA感染症のエビデンスとプラクティス・ガイドライン Update を踏まえた考え(2)
 講演1: AST・ICT活動紹介
 国立病院機構相模原病院 薬剤部 丸山 浩平 先生
 特別講演: 抗MRSA薬適正使用のエビデンスとプラクティス
 兵庫医科大学病院 感染制御部 植田 貴史 先生
参加者数 101名(県病薬会員55名、日病薬会員44名、その他非会員2名)
実施形式 座学

(第7～8回共通)

参加費 会員:500円、非会員:日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円
担当委員会 専門・認定支援委員会(神奈川病院薬剤師感染症フォーラムと共催)

第9回 妊婦授乳婦専門・薬物療法認定薬剤師セミナー

開催日 2025年3月24日
開催場所 web開催
内容 講演1 『妊婦・授乳婦専門薬剤師の役割～新たなステージに向けて～』
 日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部 松岡 順子 先生
 講演2 『妊娠・授乳と薬 ～赤ちゃんの健康を守るために』
 帝京大学医学部 小児科 伊藤 直樹 先生
 総合討論
参加者数 39名(県病薬会員25名、日病薬会員13名、その他非会員1名)
実施形式 座学
参加費 会員:500円、非会員:日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円
担当委員会 専門・認定支援委員会(妊婦授乳婦領域)

第10回 臨床推論研修会

開催日 2025年2月26日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センターおよびweb開催
内容 薬剤師に求められる臨床推論
 特別講演「超高遭遇率! 症候シリーズ“心不全”の病態推論」
 昭和大学医学部 リウマチ・膠原病内科学部門 高橋 良 先生
参加者数 56名(県病薬会員37名、日病薬会員18名、その他非会員1名)
実施形式 座学
参加費 会員:500円、非会員:日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円

担当委員会 専門・認定支援委員会

2-7. TDM（薬物血中濃度モニタリング：Therapeutic Drug Monitoring）研修会の開催

開催日 2025年2月27日

開催場所 web開催

内容 「PAT使用時のピットフォールをどう考えるか？」

聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部 竹内 萌 先生

参加者数 97名（県病薬会員90名、日病薬会員7名、その他非会員0名）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 中小病院診療所委員会

2-8. 患者特性に応じた薬物療法研修会の開催

第1回 「神奈川 腎と薬剤研究会」研修会

開催日 2024年11月17日

開催場所 JCHO 横浜中央病院 4階第1・2会議室

内容 講義1 「腎機能の評価」

横浜労災病院 薬剤部 吉沢 純 先生

症例検討1 「腎機能低下患者に対する抗ウイルス薬の適正使用」

相原薬局 平岡 貴之 先生

症例検討2 「腎機能低下患者に対する抗がん薬の適正使用」

JCHO 横浜中央病院 薬剤部 山崎 剛夫 先生

症例検討3 「腎機能低下患者に対する循環器系薬剤の適正使用」

湘南鎌倉総合病院 薬剤部 簗島 隆仁 先生

講義2 「腎機能低下患者に対し、薬をきちんと活かすためにやるべきこと」

茅ヶ崎中央病院 薬剤部 牧野 以佐子 先生

参加者数 14名（県病薬会員14名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

実施形式 座学、SGD、発表

参加費 会員：1,000円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,500円、左記以外2,000円

担当委員会 業務検討委員会（「神奈川 腎と薬剤研究会」と共催）

第2回 「神奈川 腎と薬剤研究会」研修会

開催日 2025年1月24日

開催場所 横浜市神奈川区民文化センター（かなつくホール）

内容 講演1 「腎機能を考慮した医薬品適正使用 ―外来における過量投与防止対策―」

熊本大学大学院生命科学研究部（薬学系）臨床薬理学分野 近藤 悠希 先生

講演2 「CKD-MBDの新たな管理」

昭和大学藤が丘病院 内科（腎臓）教授 小岩 文彦 先生

参加者数 18名（県病薬会員17名、日病薬会員0名、その他非会員1名）

実施形式 座学

参加費 会員：1,000円、非会員：1,500円

担当委員会 業務検討委員会（「神奈川 腎と薬剤研究会」と共催）

第3回 「神奈川 腎と薬剤研究会」研修会

開催日 2025年3月5日

開催場所 横浜市神奈川区民文化センター（かなつくホール）

内容 「放っておくと本当に怖いCKD患者の便秘と腸腎関連

～腎機能を悪化させ、心血管リスクになる尿毒素は腸内細菌によって産生される～」

I&H株式会社学術研究部 平田 純生 先生

参加者数 38名（県病薬会員36名、日病薬会員0名、その他非会員2名）
実施形式 座学
参加費 会員：1,000円、非会員：1,500円
担当委員会 業務検討委員会（「神奈川 腎と薬剤研究会」と共催）

第4回 患者特性に応じた薬物療法研修会

開催日 2024年11月22日
開催場所 web開催
内容 特別講演「ゲノム時代の前立腺癌に対する個別化治療戦略
～薬物療法から先進医療技術を網羅する～」
東海大学医学部 外科学系腎泌尿器科学 領域主任・教授 小路 直 先生
参加者数 86名（県病薬会員84名、日病薬会員1名、その他非会員1名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 教育研修委員会

2-9. DI（Drug Information）スキルアップ講座の開催

開催日 2025年2月1日
開催場所 かながわ県民センターホール
内容 「皮膚外用剤の基礎を学ぶ～外用剤の特徴と基材を知る～」
公益財団法人 佐々木研究所 大谷 道輝 先生
参加者数 24名（会員24名、非会員0名）
実施形式 座学・SGD
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 学術情報委員会

2-10. DI（Drug Information）研修会の開催

第1回 DI（Drug Information）研修会

開催日 2024年10月11日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内容 「PISCSを活用して提案スキルを向上させるには？」
～医療現場における薬物相互作用へのかかわり方ガイド解説とPISCSの実際～
東京大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長 大野 能之 先生
参加者数 51名（県病薬会員51名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

第2回 学会・論文発表の質的向上を目指す為の研修会

開催日 2025年3月7日
開催場所 ZOOM ウェビナー
内容 ①『医療現場での臨床研究を「やりたい」から「できた」に変えるには』
独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 薬剤部 薬務主任 高武 嘉道 先生
『神奈川県病院薬剤師会会員を対象とした学会発表・論文投稿に
アンケート調査 結果報告』
大船中央病院 薬剤部 越智 良明 氏
②講演2『臨床研究における大学の役割』
横浜薬科大学 准教授 難波 昭雄 氏
③講演3『日常業務からの学会発表』
日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部 宮内 秀典 氏
④講演4『市中病院における学術活動に対する取り組みの一例』
けいゆう病院 薬剤部 草野 淳一 氏

参加者数 83名（県病薬会員77名、日病薬会員6名、その他非会員0名）

（第1～2回共通）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 学術情報委員会

2-11. DI（Drug Information）ワークショップの開催

開催日 2024年11月15日

開催場所 横浜市社会福祉センター

内容 「相互作用情報を自施設の業務に活かすには？

～PISCSを用いた評価方法と施設に合わせた提案表の作成」

東京大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長 大野 能之 先生

参加者数 29名（県病薬会員29名、日病薬会員0名、その他非会員1名）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 学術情報委員会

2-12. 地区研修会の開催

県西地区研修会

開催日 2025年3月12日

開催場所 web開催

内容 「不整脈の薬物療法と非薬物療法～特に抗不整脈薬の使い方」

小田原循環器病院 院長 杉 薫 先生

参加者数 85名（県病薬会員83名、日病薬会員2名、その他非会員0名）

相模原地区研修会

開催日 2024年11月11日

開催場所 web開催

内容 「多様化する血液透析患者特性を見据えた質の高い医療提供を目指して

～CKD-MBD管理課題克服にむけてカルシウムメティクスへの期待～」

医療法人社団 蒼紫会 森下記念病院 腎センター 腎臓内科 本田 康介 先生

「職場コミュニケーションのヒント - 組織運営・人材育成マネジメントを考える」

横浜薬科大学 実務実習センター/臨床薬理学教室 特任教授 佐藤 透 先生

参加者数 82名（県病薬会員81名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

湘南地区研修会

開催日 2024年9月30日

開催場所 web開催

内容 「LUTS(下部尿路症状)治療のUp To Date：薬物治療・外科的治療」

国際親善総合病院 泌尿器科 部長 滝沢 明利 先生

参加者数 82名（県病薬会員81名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

大和地区研修会

開催日 2024年8月30日

開催場所 web開催

内容 「中小病院における新人薬剤師の教育にまつわるエトセトラ」

霧島市立医師会医療センター 薬剤部

薬剤部長兼がん診療病院運営部門 副室長 岸本 真 先生
「生活習慣病（心房細動を含む）と睡眠時無呼吸症候群の診かた」
座間総合病院 副院長／総合診療科 部長 田所 浩 先生
参加者数 77名（県病薬会員 75名、日病薬会員 2名、その他非会員 0名）

第1回 横浜・川崎地区研修会

開催日 2024年10月18日
開催場所 web開催
内容 「精神科医の視点から見た入院中の不眠コントロール ～せん妄への対策を含む～」
横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター 講師 吉見 明香 先生
「変化する認知症診療」
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 脳神経内科担当部長 岸田 日帯 先生
参加者数 91名（県病薬会員 86名、日病薬会員 0名、その他非会員 5名）

第2回 横浜・川崎地区研修会

開催日 2024年10月24日
開催場所 web開催
内容 「音声バイオマーカーを用いた心不全診療と SGLT2 阻害薬
～心腎代謝連関を含め～」
横浜市立大学附属市民総合医療センター 循環器内科 岡田 興造 先生
参加者数 101名（県病薬会員 99名、日病薬会員 2名、その他非会員 0名）

横須賀・三浦地区研修会

開催日 2024年9月11日
開催場所 web開催
内容 「多職種連携のためのコミュニケーションスキル～伝わる資料の作成術～」
千葉大学大学院理学研究院 准教授 高橋 佑磨 先生
「睡眠の仕組みと、睡眠障害の治療について」
医療法人積愛会 横浜舞岡病院 認知症疾患医療センター
副センター長 千葉 悠平 先生
参加者数 114名（県病薬会員 113名、日病薬会員 1名、その他非会員 0名）

（各回共通）

実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円
担当委員会 中小病院診療所委員会

2-13. 病院・診療所・薬局実務者講習会の開催

病院・診療所・薬局実務者講習会

開催日 2024年3月10日～3月15日
開催場所 1日目：神奈川県総合医療会館
2～5日目：各講習施設
6日目：神奈川県総合薬事保健センター
内容 1日目と6日目に集合研修、2～5日目は各講習施設にて個別研修
参加者数 38名（県病薬会員 36名、日病薬会員 0名、その他非会員 2名）
実施形式 座学、実務実習
実施施設 横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜労災病院、けいゆう病院、
横浜市みなと赤十字病院、済生会横浜市東部病院、神奈川県立こども医療センター、
藤沢市民病院、北里大学病院、ほか全 16 施設

参加費 会員：1,000 円
 非会員：神奈川県薬剤師会会員 1,000 円
 日本病院薬剤師会会員または日本薬剤師会会員 1,500 円
 上記以外 2,000 円
 担当委員会 教育研修委員会（神奈川県薬務課、神奈川県薬剤師会と共催）

2-14. 卒後教育研修会の開催

第1回 簡易懸濁法

開催日 2024年12月2日
 開催場所 横浜市社会福祉センター
 内容 講義「知っているようで知らない『簡易懸濁法』－基礎講義－」
 済生会横浜市南部病院 入退院支援センター 飯田 純一 先生
 実習『「チューブを詰まらせないために」－簡易懸濁法の実践－』
 神奈川県歯科大学附属病院 薬剤部 白鳥 千穂 先生
 参加者数 10名（県病薬会員9名、日病薬会員1名、その他非会員0名）
 実施形式 実習
 参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
 担当委員会 業務検討委員会

第2回 褥瘡研修会

開催日 2024年10月27日
 開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
 内容 講義1 「褥瘡治療を限られた薬剤で円滑に進めるための外用薬治療
 ～フルタ・メソッド～」
 愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター長 古田 勝経 先生
 講義2 「薬剤師に知ってほしい褥瘡予防とスキンケア」
 済生会横浜市南部病院 入退院支援センター 飯田 純一 先生
 実習 「6種類の褥瘡外用薬と1種類の創傷被覆材の組み合わせで、
 省力化したガーゼ交換で効率的に褥瘡を治すフルタメソッド」
 愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター長 古田 勝経 先生
 参加者数 44名（県病薬会員16名、県薬会員23名、日病薬会員2名、その他非会員3名）
 実施形式 座学、実習
 参加費 神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：2,000円
 非会員：日本病院薬剤師会会員2,500円
 上記以外3,000円
 担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

第3回

開催 2024年10月17日
 開催場所 web開催
 内容 特別講演「薬剤師が知っておくべき法律の知識」
 中外合同法律事務所 赤羽根 秀宜 先生
 参加者数 126名（県病薬会員123名、日病薬会員2名、その他非会員1名）
 実施形式 座学
 参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
 担当委員会 教育研修委員会

2-15. 薬学研修会の開催

第1回 4月薬学研修会

開催日 2024年4月11日
開催場所 web開催
内容 特別講演「HER2陽性早期乳がんの治療～乳癌治療のタイムマネジメントの重要性～」
東海大学病院 新倉 直樹 先生
参加者数 126名（県病薬会員124名、日病薬会員0名、その他非会員2名）

第2回 5月薬学研修会

開催日 2024年5月8日
開催場所 web開催
内容 特別講演「二次予防、家族性高コレステロール血症管理に困っていませんか？」
－積極的薬物介入の重要性と新たな一手－
湘南藤沢徳洲会病院 循環器内科 赤坂 武 先生
参加者数 147名（県病薬会員146名、日病薬会員0名、その他非会員1名）

第3回 6月薬学研修会

開催 中止

第4回 7月薬学研修会

開催日 2024年7月11日
開催場所 web開催
内容 特別講演「CKD-MBD管理の新時代 ～腸腎連関を考慮したリン管理～」
虎の門病院分院 腎センター内科 部長 澤 直樹 先生
参加者数 145名（県病薬会員145名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

第5回 9月薬学研修会

開催日 2024年9月12日
開催場所 web開催
内容 特別講演「新薬登場でここまで変わった！認知症診療の新展開」
川崎市立川崎病院 認知症疾患医療センター 室長 北菌 久雄 先生
参加者数 115名（県病薬会員115名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

第6回 10月薬学研修会

開催日 2024年10月10日
開催場所 web開催
内容 特別講演「腎障害患者（透析患者）における輸液管理」
東海大学医学部 腎内分泌代謝内科 教授 駒場 大峰 先生
参加者数 145名（県病薬会員144名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

第7回 11月薬学研修会

開催日 2024年11月14日
開催場所 web開催
内容 特別講演「炎症性腸疾患の治療を整理する」
北里大学医学部 消化器内科学 診療准教授 横山 薫 先生
参加者数 111名（県病薬会員110名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

第8回 12月薬学研修会

開催日 2024年12月12日
開催場所 web開催
内容 特別講演「緑内障の診断と治療」

北里大学医学部 眼科学 主任教授 庄司 信行 先生
参加者数 113名（県病薬会員 113名、日病薬会員 0名、その他非会員 0名）

第9回 2月薬学研修会

開催日 2025年2月13日
開催場所 web開催
内容 特別講演「CKD診療 最新のエビデンスと残された課題」
済生会横浜市東部病院 腎臓内科 副部長 鯉淵 清人 先生
参加者数 125名（県病薬会員 124名、日病薬会員 1名、その他非会員 0名）

第10回 3月薬学研修会

開催日 2025年3月13日
開催場所 web開催
内容 特別講演「心腎代謝連関を念頭に置いたCKD診療」
北里大学医学部 腎臓内科学 主任教授 竹内 康雄 先生
参加者数 97名（県病薬会員 90名、日病薬会員 2名、その他非会員 5名）

（第1～10回共通）

実施形式 座学
参加費 会員：無料、
非会員：横浜市薬剤師会会員 無料、日本病院薬剤師会会員：500円、
上記以外 1,000円
担当委員会 教育研修委員会（横浜市薬剤師会と共催）

第11回 病院薬剤師研修会

開催日 2025年1月31日
開催場所 神奈川県総合医療会館
内容 ①県医療救護計画について
神奈川県健康医療局健康危機・感染症対策課災害医療グループ
②災害時の院内BCP対応について
東京大学医学部附属病院 薬剤部 高山 和郎 先生
参加者数 38名（県病薬会員 36名、日病薬会員 0名、その他非会員 2名）
実施形式 座学
参加費 無料
担当委員会 教育研修委員会（神奈川県薬務課と共催）

第12回 輸液・栄養に関する研修

開催日 2024年7月27日
開催場所 web開催
内容 「薬剤師が介入する安全な“栄養治療”を再考する」
北里大学病院 薬剤部 神 一夢 先生
参加者数 117名（県病薬会員 115名、日病薬会員 2名、その他非会員 0名）
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円
実施形式 座学
担当委員会 教育研修委員会

2-16. 医療施設研修所実地研修会の開催

フィジカルアセスメント研修会

開催日 2024年9月15日

開催場所 横浜薬科大学
内容 フィジカルアセスメントの基礎知識
フィジカルアセスメント実技演習、症例検討
横浜薬科大学 臨床薬学科 教授 黒岩 美枝 先生
参加者数 17名（県病薬会員8名、日病薬会員0名、その他非会員9名）
実施形式 座学、実技実習
参加費 会員：無料、非会員：500円
担当委員会 教育研修委員会

2-17. 研修認定薬剤師制度の推進（シール発行）

対象・費用 薬学的な専門知識を有する者またはその教育関係者・無料
担当委員会 教育研修委員会

2-18. 「薬剤業務関連冊子」の作成

2024年度は作成、配布は行っていない
担当委員会 関係各委員会

2-19. 薬剤師キャリア支援研修会

開催 2024年度は行っていない
担当委員会 総務会

2-20. 病床機能別研修会の開催

精神科領域研修会

開催日 2025年2月7日
開催場所 web開催
内容 「やわらかな精神科医療と動機付け面接」
東京都立松沢病院 精神科部長 今井 淳司 先生
参加者数 88名（県病薬会員78名、日病薬会員5名、その他非会員5名）

療養病床対象研修会

開催日 2024年12月17日
開催場所 web開催
内容 「高齢者施設の服薬簡素化について」
介護老人保健施設 横浜あおばの里 薬剤部 丸岡 弘治 先生
「縦の糸はあなた 横の糸は薬剤師 織りなす布は糖尿病チーム医療」
株式会社メディカルガーデン・ガーデン薬局 相澤 政明 先生
参加者数 74名（県病薬会員74名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

診療所対象研修会

開催日 2024年8月26日
開催場所 web開催
内容 「摂食嚥下障害と錠剤（薬）嚥下障害」
昭和大学薬学部 社会健康薬学部講座 社会薬学部門 客員教授
臨床薬学講座 臨床栄養代謝学部門 客員教授 倉田 なおみ 先生
参加者数 83名（県病薬会員82名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

第1回 NST 研修会

開催日 2025年2月18日
開催場所 web開催

内容 「病棟薬剤師による栄養療法
～改めて考える栄養の重要性と超高齢化社会に必要な不可欠な胃瘻・半固形製剤について
～」

川崎市立川崎病院 薬剤部 井上 彰大 先生

参加者数 81名（県病薬会員 79名、日病薬会員 1名、その他非会員 1名）

第2回 NST 研修会

開催日 2025年3月19日

開催場所 web 開催

内容 「腎不全患者さんの治療と栄養管理について」

湘南鎌倉総合病院 腎臓総合医療センター センター長 日高 寿美 先生

参加者数 62名（県病薬会員 59名、日病薬会員 3名、その他非会員 0名）

（各回共通）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円

担当委員会 中小病院診療所委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

がん薬物療法専門薬剤師セミナー、がん薬物療法専門薬剤師ワークショップ、感染制御認定薬剤師セミナー、感染制御認定薬剤師講習会、精神科薬物療法認定薬剤師講習会、輸液・栄養に関する研修、糖尿病療養指導士認定講習会、病院・診療所・薬局実務者講習会、卒後教育研修会、医療施設研修所実地研修会は参加費を徴収する。

3. 医療の質に関する調査

【目的】薬物療法は、地域および施設間によって医療の質の格差があってはならない。患者が標準的な医療を受けられる事が理想である。医療の質（薬物療法の質）の向上を目的として現状を把握し、これらを分析することで地域及び施設間格差への対応を図る。更にそこから得られた有益な情報を各施設のみならず学術誌等に広く公表し還元する。

3-1. 医療の質に関する調査

第1回

内容 2024年度のアンケート調査は行わず、昨年調査した「医療施設における病院薬剤師の充足状況および各医療施設の薬剤師確保に向けた対策」の結果を再解析した

担当委員会 業務検討委員会

第2回

時期 2024年度は行っていない

担当委員会 中小病院診療所委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

4. 医薬分業支援に関する事業

【目的】院外処方せん発行増加により疑義（用法用量・疾患への適応・使用上の注意事項など）が増えており、保険薬局薬剤師は、患者情報不足から薬物療法が適切に評価できない状況にある。また、薬物療法の内容について、入院中と退院後の外来通院時の情報提供内容が一致するように院内と院外の薬剤師が連携する必要がある。そのような状況下における患者の不利益を回避することを

目的とし、双方の薬剤師同士の情報共有を充実させるために事業を行う。

4-1. 他団体との合同研修会の開催

第1回 県西地区・小田原薬剤師会合同研修会

開催日 2024年12月16日
開催場所 web開催
内容 「薬局と病院の情報共有による患者リスクの最小化」
小田原市立病院 薬剤科部長 田中 大 先生
参加者数 156名（県病薬会員61名、日病薬会員0名、その他非会員95名）
参加費 神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：2,000円
非会員：日本病院薬剤師会会員2,500円
上記以外3,000円
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 中小病院診療所委員会

第2回 薬薬連携推進のための病院薬剤師会と薬剤師会の合同セミナー

開催日 2024年12月16日
開催場所 web開催
内容 講演 テーマ：地域連携薬局機能向上に係る取り組み
「藤沢市における薬薬連携、情報共有の現状（病院薬剤師の立場から）」
藤沢市民病院 佐藤 大祐 先生
「藤沢市における薬薬連携、情報共有の現状（薬局薬剤師の立場から）」
藤沢薬剤師会薬局 露木 聡史 先生
「連携強化のためのトレーシングレポート推進と向上にむけた取り組み」
済生会横浜市東部病院 大幸 淳 先生
「地域連携薬局向上事業 事例から学ぶ服薬情報提供」
田辺薬局 松島 大輔 先生
シンポジウム テーマ：薬薬連携機能推進にむけて地域で出来ること
シンポジスト：佐藤 大祐 先生（藤沢市民病院）、露木 聡史 先生（藤沢薬剤師会
局）、
大幸 淳 先生（済生会横浜市東部病院）、松島 大輔 先生（田辺薬
局）
参加者数 120名（県病薬会員69名、県薬会員51名、日病薬会員0名、その他非会員0名）
参加費 神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：2,000円
非会員：日本病院薬剤師会会員2,500円
上記以外3,000円
実施形式 座学
担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

公 I - 3 薬学生教育に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)>

病院等における薬学生実務実習の現状調査、実習指導薬剤師の養成、実習指導書等の作成・頒布、受け入れ医療機関への支援を行うことで、臨床での卒前教育を促進し、薬学生教育に寄与する。これらをもって薬剤師としての倫理観、医療現場での実践能力を高め、臨床能力のある薬剤師を養成することを目的としている。

1. 薬学生教育のための調査・調整に関する事

【目的】病院実習(病院実務実習、早期体験実習、アドバンスト病院実習、その他薬学生の実習、見学実習等)に関する問題点、受け入れ状況を把握するために、薬学生受け入れ医療機関、薬学生所属大学、新卒薬剤師、関係者等に対して調査を行い、実習内容の充実と質の向上を図る。

1-1. 病院実務実習における問題点抽出のためのアンケート調査の実施

開催月 2024年10月
対象 会員施設
結果公表先 当会雑誌およびホームページ
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

1-2. 薬学生受入れに関する実態把握のためのアンケート調査の実施

開催月 2025年2月
対象 会員施設
結果公表先 当会雑誌およびホームページ
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

1-3. 病院実務実習における問題点抽出のためのワークショップ形式調査の実施

開催 2024年度は実施していない
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

1-4. 神奈川県薬剤師会、病院・薬局実務実習関東地区調整機構との情報交換

関東地区病院・薬局実務実習調整機構との情報交換

開催日 2024年4月12日 第1回 総会(東京:慶応義塾大学薬学部)
2024年12月26日 第2回 総会(東京:長井記念館 長井記念ホールおよびWEB)
2025年1月22日 第1回 指導薬剤師養成WS小委員会(WEB)

神奈川県薬剤師会との情報交換

開催日 2025年1月29日
神奈川県薬剤師会・神奈川県病院薬剤師会実務実習担当者と大学との情報交換会
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

(各回共通)

担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

2. 認定実務実習指導薬剤師(※)養成事業に関する事

【目的】薬学生を病院で教育するために必要な認定実務実習指導薬剤師を養成する。

2-1. 認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会の開催

養成コース

第 1 回

開催日 2024 年 7 月 7 日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内容 「1 薬剤師の理念」(DVD 講習)
「2 - 1 平成 25 年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」
「2 - 2 薬学実務実習に関するガイドライン」
講師 関東地区調整機構 廣原 正宜 氏
「3 - 1 学生の指導 (法的問題)」(DVD 講習)
「3 - 2 学生の指導 (OBE に基づいた薬局実務実習の進め方)」
講師 神奈川県薬剤師会 片山 周也 氏
「3 - 3 学生の指導 (改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した病院実習)」
(DVD 講習)

参加者数 当会会員 14 名

第 2 回

開催日 2024 年 9 月 1 日
開催場所 web 開催
内容 「1 薬剤師の理念」(DVD 講習)
「2 - 1 平成 25 年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」
「2 - 2 薬学実務実習に関するガイドライン」
講師 関東地区調整機構 日高 慎二 氏
「3 - 1 学生の指導 (法的問題)」(DVD 講習)
「3 - 2 学生の指導 (OBE に基づいた薬局実務実習の進め方)」
講師 神奈川県薬剤師会 須田 哲史 氏
「3 - 3 学生の指導 (改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した病院実習)」
(DVD 講習)

参加者数 当会会員 17 名

更新コース

第 1 回

開催日 2024 年 7 月 7 日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内容 「2 - 1 平成 25 年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」
「2 - 2 薬学実務実習に関するガイドライン」
講師 関東地区調整機構 日高 慎二 氏

参加者数 当会会員 20 名

第 2 回

開催日 2024 年 9 月 1 日
開催場所 web 開催
内容 「1 薬剤師の理念」(DVD 講習)
「2 - 1 平成 25 年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」
「2 - 2 薬学実務実習に関するガイドライン」
講師 関東地区調整機構 日高 慎二 氏

参加者数 当会会員 14 名

(各回共通)

参加費 会員：500 円、非会員：神奈川県薬剤師会会員 500 円、
日本病院薬剤師会会員 1,000 円、

上記以外 1,500 円

実施形式 座学

担当委員会 薬学生病院実習検討委員会（薬学教育協議会、神奈川県薬剤師会と共催）

2-2. 認定実務実習指導薬剤師（※1）養成事業におけるワークショップの開催

養成コース

第 1 回

第 4 回関東地区調整機構主催認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ（神奈川県 第 1 回）

開催日 2024 年 7 月 14 日、15 日

開催場所 横浜薬科大学

参加者数 13 名

第 2 回

第 12 回関東地区調整機構主催認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ（神奈川県 第 2 回）

開催日 2024 年 10 月 13 日、14 日

開催場所 昭和薬科大学

参加者数 15 名

（各回共通）

内容 「認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」

参加費 15,000 円

実施形式 ワークショップ

担当委員会 薬学生病院実習検討委員会（関東調整機構が主体）

2-3. 実務実習に関する説明会の開催（※2）

開催 2024 年度は行っていない

担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会、認定実務実習指導薬剤師養成事業におけるワークショップでは参加費を徴収する。

（※1）認定実務実習指導薬剤師：6 年制薬学教育制度下の薬学生に対して、医療の現場における実務実習の際に指導に当たることができる薬剤師。2005 年度から 2009 年度までは厚生労働省補助事業「認定実務実習指導薬剤師制度」として実施され、2010 年度から 2021 年度まで日本薬剤師研修センター独自事業として実施してきた。2022 年度から本事業は薬学教育協議会に移管されている。

（※2）これまで、日本薬剤師研修センター、関東地区調整機構、日病薬等関連団体からの情報伝達会を急遽開催しなければならないケースがあった（対応困難な SBOs への対応方法関連の伝達講習、実習指導書の使用法説明会）ため、予算計上の必要があり、毎年事業計画には載せている。

3. 薬学生病院実務実習関連書籍の作成・頒布

【目的】薬学生教育の標準化および質を確保することで、臨床能力のある薬剤師を育成するために薬学生病院実務実習関連書籍の作成および頒布を行う。

3-1. 「薬学生病院実務実習指導書」および「薬学生病院実務実習ノート」の改訂・頒布

内容 薬学生病院実務実習指導書 2018 改訂版の発行

頒布 2024 年度は頒布していない

対象 正会員施設
費用 会員施設：郵送等にて無償配布、非会員・学生等：書店にて実費購入
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

公 I - 4 医療薬学などの学術の進歩発展に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)、6)>

医療薬学などの医療分野における学術の進歩・発展に寄与するための各種学会の開催・協力、専門誌の発行などを行う。これらをもって、医療水準の向上を図り、一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

1. 医療薬学関連学術大会（※）の開催および協力

【目的】医療薬学分野における学術大会の開催、その他学術大会への協力を行うことによって、医療薬学などの学術の進歩・発展に寄与し、医療水準の向上と一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

1-1. かながわ薬剤師学術大会の開催

開催 中止
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-2. 日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会の開催（10年毎）

開催 2024年度は実施していない（次回2032年予定）
担当委員会 関東ブロック実行委員会（日本病院薬剤師会関東ブロック主催）

1-3. 神奈川県病院学会への協力

開催日 2024年9月18日
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県病院協会主催）
発表委員会 専門・認定支援委員会、教育研修委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

かながわ薬剤師学術大会、日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会では参加費を徴収する。

（※）学術大会：メインテーマのもとシンポジウムや特別講演を設定し、参加者との質疑応答を行うほか、広く発表を募り、多方面に渡り研究発表の場を設けている。

2. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

【目的】医学、薬学領域に関する情報、論文、医薬品情報、教養、行政通知、行政・薬業界の話題等を掲載している。もって薬剤師の学術的資質向上を図り、医学、薬学領域の学術の振興に寄与する。

2-1. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

発行時期 2024年7月、11月、2025年3月
対象 会員、関係団体、公共機関等へ配布
発行部数 3,295部
費用 非会員は実費で購入可能
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

公 I - 5 災害医療に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条4)>

災害時における防災マニュアル、緊急連絡網などの整備を行い、更に会員施設合同で訓練を行うことで、災害時の医薬品の確保及び人的支援、応急活動等を円滑にするための事業。また災害医療研究会を開催し、災害医療に関する啓発及び有効な対策について検討する。

1. 災害医療対策

【目的】震度5強を越える災害時における防災マニュアル、緊急連絡網の整備並びに訓練。

1-1. 災害時における神奈川県病院薬剤師会の対応訓練

開催日 2024年9月2日
内容 災害時被災状況報告（訓練）を行った
参加者 神奈川県内の医療機関
(月例のお知らせ、別途お知らせの郵送とホームページ内で広報した)
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

2. 災害医療に関する研究会の開催

【目的】災害時に、病院薬剤師が一般市民を守るための必要な知識を高め、施設間の連携強化を図る。

2-1. 災害医療に関する研究会の開催

開催日 2024年11月28日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内容 【情報共有】
「被災状況報告訓練の結果と報告の必要性について」
会員・広報出版委員会災害担当 井口 恵美子
【講義、グループワーク、質疑応答】
「災害時、病院薬剤師は何ができるか、するべきか？」
講師：
社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市東部病院 薬剤部 部長 菅野 浩 先生
ファシリテータ：
社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市東部病院 薬剤部 五十嵐 崇 先生
横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部 荻田 義明 先生
一般社団法人警友会 けいゆう病院 薬剤部 上村 忠聖 先生
昭和大学横浜市北部病院 薬剤部 薬剤部長 縄田 修一 先生
参加者数 24名（県病薬会員24名、日病薬会員0名、その他非会員0名）
実施形式 SGD
参加費 無料
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

II. その他の事業（収益事業等）

その他 1 薬剤部門業務支援に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、7)、8)>

【目的】 薬剤部門支援に関する研修会などを開催し、薬剤師のマネジメント能力の向上、その他薬剤部運営に関する技術の向上を図り、安定した医療活動を提供できるようにするとともに、医療管理学の進歩発展に寄与する。

1. 薬剤業務推進のための講演会の開催

第1回 診療報酬改定に関する研修会

開催 2024年4月3日
開催場所 web配信（総合薬事保健センター）
内容 特別講演 「令和6年度診療報酬改定の概要
～病院薬剤師はいかに評価されたか 現状と課題および今後の展望～」
日本血液製剤機構 事業戦略部 谷澤 正明 先生
参加者数 183名（県病薬会員178名、日病薬会員4名、その他非会員1名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 業務検討委員会

第2回 薬剤師の法的役割等に関する講演会（令和6年度法令関係研修）

開催日 2025年2月4日
開催場所 web配信（総合薬事保健センター）
内容 神奈川県病院薬剤師会ホームページにて2月17日～3月31日の期間オンデマンド配信
講演 「電子処方箋・医療DX・ロボット時代を迎える今
改めて原点に戻って薬剤師の果たすべき役割を考える
～薬剤師法／薬機法・働き方改革が求める薬剤師像とは～」
一般社団法人 医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室 室長 土屋 文人 先生
参加者数 156名（県病薬会員123名、日病薬会員30名、その他非会員3名）
実施形式 座学
参加費 無料
担当委員会 業務検討委員会（神奈川県委託事業）

第3回 ポリファーマシー対策に関する研修会

開催日 2025年2月20日
開催場所 web配信（総合薬事保健センター）
内容 特別講演 「新たなポリファーマシー対策
～薬剤起因性老年症候群と高齢者総合機能評価の実践～」
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター薬剤部
長寿医療研修センター 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長
溝神 文博 先生
参加者数 122名（県病薬会員116名、日病薬会員6名、その他非会員0名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 業務検討委員会

2. 薬剤部門管理職指導者研修会の開催

開催日 2025年3月8日
開催場所 web開催

内容	講演Ⅰ「薬剤師が知っておきたい医薬品安全管理 ～薬剤師 GRM として薬剤部門に期待すること～」 北里大学病院 医療安全推進室 課長補佐 富澤 淳 先生 講演Ⅱ「患者安全の視点から考える薬剤師業務～安全な薬物療法のマネジメント～」 済生会横浜市東部病院 薬剤部 部長 菅野 浩 先生
参加者数	44名（県病薬会員 44名、日病薬会員 0名、その他非会員 0名）
実施形式	座学
参加費	会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
担当委員会	ファーマシーマネジメント委員会

3. ファーマシーマネジメント（※1）セミナーの開催

開催日	2024年7月23日
開催場所	web 開催
内容	「医療政策の動向から病院薬剤部門の方向性を探るー中医協ウオッチのすすめー」 IMS グループ本部 経営戦略部 須藤 夏樹 先生
参加者数	104名（県病薬会員 103名、日病薬会員 0名、その他非会員 1名）
実施形式	座学
参加費	会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
担当委員会	ファーマシーマネジメント委員会

4. バランスト・スコアカード（※2）に関する研修会開催

第1回

開催日	2024年12月22日
開催場所	神奈川県総合薬事保健センター 多目的ホール
内容	病院薬剤師版 BSC セミナー 第一部「SWOT 分析、クロス分析、二次元展開作成」 日本経済大学大学院 教授 赤瀬 朋秀 先生
参加者数	38名（県病薬会員 36名、日病薬会員 2名、その他非会員 0名）

第2回

開催日	2025年1月19日
開催場所	神奈川県総合薬事保健センター 多目的ホール
内容	病院薬剤師版 BSC セミナー 第二部「戦略マップ、スコアカード作成」 日本経済大学大学院 教授 赤瀬 朋秀 先生
参加者数	37名（県病薬会員 35名、日病薬会員 2名、その他非会員 0名）

（各回共通）

実施形式	座学・SGD
参加費	会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
担当委員会	ファーマシーマネジメント委員会

5. バランスト・スコアカード普及に関するファシリテーター養成講習会の開催

開催日	2024年12月1日
開催場所	日本経済大学大学院
内容	「ファシリテーションスキルとクロス分析」 かわさき記念病院 金田 昌之 先生
参加者数	会員 12名
参加費	会員：無料、非会員：日病薬会員 500 円、左記以外 1,000 円
担当委員会	ファーマシーマネジメント委員会

事業の財源：費用には会費、参加費を充てる。

(※1) ファーマシーマネジメント：病院薬剤部門における各種経営資源（医薬品・物流・コスト・人材・情報・患者安全など）のマネジメントを実践することにより、健全な病院経営に寄与すること。

(※2) バランスト・スコアカード：企業のもつ重要な要素が企業のビジョン・戦略にどのように影響し業績に現れているのかを可視化するための業績評価手法。病院薬剤業務の評価にも応用している。

その他2 名簿発行に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条5)、7)>

【目的】会員名簿を作成し、会員が常時利用できるようにする。

1. 神奈川県病院薬剤師会会員名簿の発行

発行月	2024年11月
対象	会員
閲覧方法	クラウド上で閲覧可能（パスワード管理）
担当委員会	会員・広報出版委員会

Ⅲ. 管理事業

1. インターネットによる神奈川県病院薬剤師会ホームページの管理、維持

時期	通年
アクセス件数	29,882 件 (2024/7/1～2025/3/31)
対象	会員、関係団体、非会員
担当委員会	会員・広報出版委員会

2. 地域薬剤師連絡会の開催

目的	会員施設の連携強化
開催日	2025 年 2 月 28 日
開催場所	藤沢市民病院
内容	施設見学・参加施設による情報交換
参加者	15 名
担当委員会	中小病院診療所委員会、会員・広報出版委員会

3. 病院薬剤師業務紹介に関する講演の開催

目的	薬学部学生に対して病院薬剤師業務を紹介しその職能をアピールすることにより、会員を集めることを目的とする。
開催日	2024 年 10 月 31 日
開催場所	湘南医療大学
内容	病院薬剤師業務の紹介
参加者	58 名
対象	薬学部学生と大学教員
担当委員会	中小病院診療所委員会

4. 日本病院薬剤師会 関東ブロック中小・療養病床連絡会議

目的	関東ブロックエリア内各都県との、中小病院、療養病院についての情報共有・意見交換を目的とする。
開催日	2024 年 8 月 11 日
開催場所	ソニックシティ 8 階 802 会議室
内容	日本病院薬剤師会 中小病院委員会および療養病床委員会の活動報告他
参加者	神奈川県病院薬剤師会 2 名、日本病院薬剤師会 7 名、 関東ブロック各都道府県担当者 14 名
対象	関東ブロック各都道府県担当者と日本病院薬剤師会スタッフ
担当委員会	中小病院診療所委員会

5. 運営関係

(1) 会員加入状況

施設数		(2025年3月31日時点)
正会員		316 施設
賛助会員 (薬局、保険薬局等)		9 施設
合計		325 施設

会員数		(2025年3月31日時点)
正会員		2,982 会員
名誉会員		45 会員
賛助会員 (薬局、保険薬局等)		20 会員
賛助会員 (個人)		88 会員
賛助会員 (医薬品企業)		73 会員
賛助会員 (医薬品卸)		6 会員
県外大学		1 会員
合計		3,210 会員

(2) 会議の開催

1. 総務会

2023年度 第6回

開催日	2024年4月12日
開催場所	横浜市社会福祉センターおよびZoomによるハイブリッド開催
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 収支バランスの健全化に向けて 2. 年会費について 3. クラウド型会員管理システムについて 4. 日病薬病院薬学認定制度システム「HOPESS」について 5. 月例のお知らせ掲載場所について 6. 第94回通常総会の議案について 7. 災害関連：災害薬事コーディネーター、発災時の事務局運営、災害訓練のあり方について検討 8. その他

2024年度 第1回

開催日	2024年6月14日
開催場所	横浜市社会福祉センターおよびZoomによるハイブリッド開催
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病院薬剤師確保のための当会プロジェクトチームについて 2. 事務局郵送費（月例等）について 3. 県薬主導（依頼）災害薬事コーディネーターについて 4. 有事の際の災害派遣について 5. 動画による研修会の配信について 6. 4月から会費納入までの退会者について 7. 規定施行細則2（特定準備資金）について 8. WEB会議費等の振込対応について 9. 規定の変更について 10. クラウド型会員管理システムについて 11. 日病薬病院薬学認定制度システム「HOPESS」について 12. 事務局使用のクラウド管理システム（どこでもキャビネット）について 13. 月例のお知らせ掲載場所について 14. 総務会役割分担について 15. その他

2024年度 第2回

開催日	2024年8月9日
開催場所	横浜市社会福祉センターおよびZoomによるハイブリッド開催
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事務局郵送費（月例等）について 2. シクミネット、HOPESSについて 3. 病院薬剤師確保のための当会プロジェクトチームについて 4. 県薬主導（依頼）の災害薬事コーディネーターについて 5. 有事の際の災害派遣について（公益事業新設） 6. 総合薬事保健センターの火災保険加入状況 7. 会計システムについて 8. プレアボイド報告実例集準備資金の見直しについて 9. 事務局使用のクラウド管理システム（どこでもキャビネット）について 10. 公益法人制度の改正について 11. 総務会役割分担について 12. その他
2024年度	第3回
開催日	2024年10月11日
開催場所	横浜市社会福祉センターおよびZoomによるハイブリッド開催
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公益事業比率の向上並びに遊休財産額減少に向けて 2. 病院薬剤師確保のための当会プロジェクトチームについて 3. HPのリニューアルについて 4. 災害関連コーディネーターについて 5. シクミネット、HOPESSについて 6. 規定施行細則2 特定費用準備資金等取扱規定に関する施行細則（案）の改定について 7. 事務局使用のクラウド管理システム（どこでもキャビネット）について 8. 2025年度総務会予算案について 9. 議題作成の進捗、役割について
2024年度	第4回
開催日	2024年12月13日
開催場所	横浜市社会福祉センターおよびZoomによるハイブリッド開催
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民のためのくすり講座広報（GTA委員会より）に関して 2. シクミネット、HOPESSについて 3. 当会事務局の火災保険（家財保険）について 4. 規定施行細則2の改定について 5. 神奈川県がん疼痛緩和研究会からの寄附申し出について 6. 税理士顧問料値上げと会計システム導入について 7. 事務局員給与と募集について 8. 会員名簿（事務局配信済み）の所属長表記について 9. HPリニューアルについて
2024年度	第5回
開催日	2025年2月14日
開催場所	横浜市社会福祉センターおよびZoomによるハイブリッド開催
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. HPのリニューアルについて 2. シクミネット、HOPESSについて 3. 規定施行細則2改定について 4. 神奈川県病院学会での演者に対する支払いについて 5. 外部理事選出のための定款・規程の改訂案 6. 総会の開催場所について

2. 理事会

2023 年度 第 7 回

開催日 2024 年 5 月 17 日

開催場所 横浜市社会福祉センターおよび Zoom によるハイブリッド開催

協議事項 <委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 収支バランスの健全化に向けて
2. 年会費（正会員・賛助個人会員）について
3. 第 94 回総会について
4. 日本薬剤師研修センターシール申請について
5. 災害関連
6. その他検討事項

2024 年度 第 1 回

開催日 2024 年 7 月 12 日

開催場所 横浜市社会福祉センターおよび Zoom によるハイブリッド開催

協議事項 <委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 規程の改訂について
2. 規定施行細則 2 の改訂について
3. 会員区分表の一部改訂について
4. 動画による研修会の配信について
5. 災害関連コーディネーターについて
6. 事務局使用のクラウド管理システム（どこでもキャビネット）について
7. 月例のお知らせ掲載場所について
8. その他検討事項

2024 年度 第 2 回

開催日 2024 年 9 月 13 日

開催場所 横浜市社会福祉センターおよび Zoom によるハイブリッド開催

協議事項 <委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 公益事業比率の向上ならびに遊休財産額減少に向けて
2. 病院薬剤師確保のための当会プロジェクトチームについて
3. 事務局の運営について
4. 総合薬事保健センターの火災保険加入について
5. プレアボイド報告実例集準備資金の見直しについて
6. 功労表彰、功績表彰（規定集 6 の改訂検討）について
7. HP のリニューアルについて
8. 学会参加費申請（ファーマシーマネジメント委員会より）
9. 事務局使用のクラウド管理システム（どこでもキャビネット）について
10. 研修会の共催について
11. その他検討事項

2024 年度 第 3 回

開催日 2024 年 11 月 8 日

開催場所 横浜市社会福祉センターおよび Zoom によるハイブリッド開催

協議事項 <委員会からの協議事項>

1. 「あなたのくすりと健康」の各施設への配布数について

<会務運営等の協議事項>

1. 公益事業比率の向上ならびに遊休財産額減少に向けて
2. 病院薬剤師確保のための当会プロジェクトチームについて
3. HP のリニューアルについて
4. 災害薬事コーディネーターについて
5. 当会事務局の火災保険（家財保険）について
6. 規定施行細則 2 の改定について
7. 事務局使用のクラウド管理システム（どこでもキャビネット）について
8. その他検討事項

2024 年度 第 4 回

開催日 2025 年 1 月 10 日

開催場所 横浜市社会福祉センターおよび Zoom によるハイブリッド開催

協議事項 <委員会からの協議事項>

1. 神奈川県病院薬剤師会ポスターについて及び市民のためのくすり講座 SNS を利用したアナウンスについて
2. 誤入金（12/1 開催糖尿病療養指導実践セミナー）について

<会務運営等の協議事項>

1. HP のリニューアルについて
2. 市民のためのくすり講座広報（GTA 委員会より）に関して
3. 保険、財務関連
4. 事務局員給与と募集について
5. 2025 年度総会（改選あり）の日程および開催場所について
6. その他検討事項

2024 年度 第 5 回

開催日 2025 年 3 月 14 日

開催場所 横浜市社会福祉センターおよび Zoom によるハイブリッド開催

協議事項 <委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 事業計画について
2. 事務局員給与と募集について
3. 保険、財務関連
4. 神奈川県病院薬剤師会 ポスター作成について
5. 外部理事選出のための定款・規程の改訂案
6. 総会の開催場所について

3. 総会

第 94 回通常総会の開催

開催日 2024 年 6 月 13 日

開催場所 横浜市社会福祉センター

(1) 報告事項

第 1 号 日本病院薬剤師会代議員大会報告

(2) 議案

第 1 号 定款施行細則 2（会費）第 2 条および第 3 条の改訂の件

第 2 号 定款施行細則 2（会費）第 6 条削除の件

第 3 号 定款施行細則 2（会費）第 7 条 2 項の削除の件

第 4 号 2023 年度事業報告承認の件

第 5 号 2023 年度決算報告承認の件

第 6 号 2023 年度監査報告承認の件

第7号 名誉会員承認の件